A 244 40	
会議名	令和6年度 第2回定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	令和6年8月21日(水)14:00~16:00
開催場所	いなべ市役所シビックコア棟 研修室2,3,4
出席者	[委員] 川名 (欠席3名) 岩崎恭典(座長)、和氣城太郎(副座長)、三宅徹、黒田寿美、二之夕博和、野田智文、岡正光、小葉松賢治、小林弘樹、西田太郎、中川康司※欠席:相田直隆、福本美津子、末吉利教 [事務局] 54名 (欠席7名) 山下正史 (いなべ市副市長)、出口和典、(いなべ市配・監督部長)、近藤栄人 (いなべ市総務部長)、大川洋海 (いなべ市を画部長)、近藤栄人 (いなべ市建境部長) 岡真水 (いなべ市と精部長)、岩田長司 (いなべ市建設部長) 岡真水 (いなべ市農林商工部長)、岩田長司 (いなべ市建設部長)、伊藤功 (いなべ市機材の工部長)、伊藤正紀 (いなべ市精課長)、多湖篤人 (いなべ市積報課長)、一方、(いなべ市を開資課長)、一方、(いなべ市を開資課長)、一方、(いなべ市で通覧課長)、一方、(いなべ市を開資課長)、加北克成 (いなべ市生宅課長)、島田健二 (いなべ市市が・福祉課長)、服部啓志 (いなべ市生宅課長)、島田健二 (いなべ市市が・福祉課長)、服部啓志 (いなべ市年表帯社課長)、川崎昭紀 (いなべ市市経議課長)、原井さをり (いなべ市とも政策課長)、赤川里住 (いなべ市とも政策課長)、赤の一十の大の大学、(いなべ市登・大学、(いなべ市登・大学、(いなで、大学、大学、(いなで、大学、大学、(いなで、大学、大学、(いなで、大学、大学、大学、(いなで、大学、大学、大学、(いなで、大学、大学、大学、(いなで、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、

会議次第	I 開会
	2 副市長あいさつ
	3 座長あいさつ
	4 分科会の進め方について
	5 分科会
	6 各グループの意見交換
	7 次回の開催について
	8 閉会
配布資料	資料 I …施策に係る計画一覧表・個票
	資料2…3市町の現状と課題
	資料3…第1回定住自立圏共生ビジョン懇談会 意見まとめ
	資料4…施策に係る計画表の確定フロー
	資料5…分科会構成グループ
	別紙 6 …各分野に関する意見
公開、	A BB
非公開の別	公開

議事概要

- **| 開会**
- 2 副市長あいさつ
- 3 座長あいさつ
- 4 分科会の進め方について 事務局から説明。

|資料 | |・・・施策に係る計画一覧表・個票 | | 資料 2 | ・・・ 3 市町の現状と課題

|資料3|···第 | 回定住自立圏共生ビジョン懇談会 意見まとめ

資料4…施策に係る計画表の確定フロー

【座長】

・本日と次回の分科会でまとめてもらいますが、本日の話し合いで終了するのも問題ありません。 定住自立圏構想というのは、特別交付税の優遇措置があります。日本全国が人口減少や高齢化 していく中で、中心市宣言した都市及び周辺市町が補完していくことが、これからの行政の在 り方としては当然必要なことであります。それを、いなべ市を中心とした定住自立圏は既に行 っていただいているわけでありますから、この計画が上手くまとまっていけば、特別交付税も さることながら、様々な補助事業についてかなり優遇されるのではないか。今まで以上に優遇 されるのではないかと思います。次の施策がかなり優位な展開になっていくのではないかとい うことを念頭に置いて、I市2町の協力体制を構築していけるようにお願いしたいと思ってお ります。そして、これから分科会で議論していただいて、どこまで進んだかを共有していただ きます。

- 5 分科会 ※資料 5 ···分科会構成グループ 各グループにおいて、いなべ市各部長が司会進行
- 6 各グループの意見交換 1:39:20-

【座長】

・おおよそどの分科会も本日の議論は終了したと思われます。それでは、ご報告をお願いいたし ます。

【福祉部長】

・医療、福祉分野ですが、4施策ずつ2つに分かれて検討を行いました。「地域包括ケアシステムの深化・推進」につきましては、新たな課題として委員の方から、高齢者の活躍の場の提供が課題としてあるのではないかということで、今後その部分を検討していくことと事業施策名について若干修正を加える必要があると提案いただいています。「介護サービスの充実」につきましては、施策名の変更について提案いただきましたので、変更をしていきます。「障がい福祉サービスの推進」につきましては、新たな課題としてエッセンシャルワーカーが不足しているということで、確保について何か取り組めることがあるのではないかというご意見をいただきましたので、今後その課題に対する事業が可能かどうかを含めて考えていきたいと思います。

【健康こども部長】1:41:26

・医療分野と福祉分野の子育ての部分の検討をしました。現状と課題を確認し、概ね案どおりで 共有できました。医療分野の課題で医師・看護師不足があり、確保するために中高生が医療現 場を見学するなどの取り組みが必要であるという意見が出ました。子育て分野では、発達支援 についてですが、委員の方から発達支援が必要な子どもであっても特性だと捉えて、みなさん に関わっていただくと良いなど周囲の意識醸成の部分の意見をいただきました。放課後児童ク ラブは様々な課題がありますが、まずは担当者同士の話し合いで情報共有をしたり、企業に参 入していただいたり、地域貢献の部分で放課後児童クラブの活動を豊かなものにするとよいの ではないかという意見が出ました。施策名や施策を構成する事業につきましては、扱いが分か らなかったのですが、今まで通りと考えています。

【農林商工部長】1:43:34

・「観光によるまちづくりの推進」「地産地消の推進」の現状と課題を各市町で説明をし、それを 踏まえて、全員が追記したものを手持ち資料として作成しました。次回、個票に記載していた だくということで終了しました。

【企画部長】1:45:40

・「空き家対策・移住、定住・交流の推進」の現状と課題については、空き家の情報がないこと や、住宅を保有している所有者が空き家に対しての認識が低いということがあります。行政側 と実際に所有している方との認識の違いが大きな課題であるのではないかということを確認 しました。施策としては、今後も空き家対策を進めていき、事業としては今後は行政だけでな く司法書士、宅建士などの専門の方による相談会などを事業として考えていくべきではない か、というご意見をいただきました。本会議の目標まで少し課題は残りましたが、目途はつき ました。 ・「外部人材活用の推進」については、外部への情報発信が重要ではないかということから始まり、外部人材である「地域おこし協力隊」「地域活性化起業人」の力を借りることや県の就業マッチングが必要であることを確認しました。こちらについても方向性の目途がついたところです。

【建設部長】1:48:30

・「道路等の交通インフラの整備」について、現状と課題から SDGs の設定までの素案を提示し、 委員の皆様にご意見をいただきました。基本的には、道路をどのような視点で考えるのかとい うことでご意見をいただきました。この場ではすぐに判断できないこともありますので、今後 の検討課題とさせていただきます。施策指標として素案では「圏域内の全インターの利用台数」 を挙げましたが、各インターで指標を定めることにいたします。

【都市整備部長】1:49:47

・「地域公共交通」ではバス事業と鉄道支援事業とありますが、時間の都合上、鉄道支援事業の協議に移ることができませんでした。バス事業については、いなべ市・東員町・菰野町それぞれ持っているものが違いまして、いなべ市は無料の福祉バス、東員町はコミュニティバス、菰野町はコミュニティバスとのりあいタクシー(オンデマンドタクシー)を利用しています。それぞれの地域の実情に合った公共交通施策を展開しているということで、今後それを1つにしていくことや連携は、なかなかハードルが高い部分もありますが、それぞれ地域のニーズに合った公共交通施策を維持しながらも3市町の串刺し(圏域内の乗り入れ)ができるような施策を考えてみてはどうかという意見をいただきました。また、福祉バスなどの公共交通を利用されている以外の方、お年寄りに限らず幅広く利用しやすいよういろんな情報発信をしていければという意見もいただきました。現状と課題の共有という部分で終わってしまったのですが、次回、鉄道支援事業も含めてどのような形で進めていくか考えていきたいと思います。

【教育部長】1:51:48

- ・環境分野につきましては、いなべ市・東員町・菰野町で現状と課題が一致しておりますので、 環境部長から説明があり、委員の皆様にご理解いただきました。施策についても、細部にわた り質問がありましたが、ご理解いただきました。施策指標については概ねご理解いただきまし たが、次回改めて確認させていただきます。
- ・職員交流・防災については、防災は今回のビジョンでは設定がなく、職員交流は菰野町が新たにかわりましたが、現状と課題について委員の皆様にご理解いただきました。施策についても、 細部にわたり質問がありましたが、ご理解いただきました。施策指標については概ねご理解いただきましたが、次回改めてご意見をいただきます。
- ・教育分野については、菰野町とは協定がありませんので、東員町との連携となります。現状と 課題が一致しており、ご説明の上、委員の皆様にご理解いただきました。事業施策につきましても、若干の修正やご意見をいただきましたが、概ねご理解をいただきました。次回に施策指標やSDGsの設定について説明させていただきます。
- ・その他の結びつきのいなべ市と東員町につきましては、デジタル技術の活用の現状と課題が一致しているのですが、新たに菰野町が入られたということで、菰野町を含めた形で一致させていきます。この分野につきましては、まだまだ目標を定めるということが難しい分野ですが、できるところから協力して、電子図書館のシステム改修等あわせて進めていこうという方向で意見を一致させました。

【座長】1:55:30

・ありがとうございました。それぞれ分科会によってどこまで進んだかかなり異なります。ただ、 もう一回は最低お集まりいただいて議論をいただく機会を設けたいと思いますし、もしそこで 終わるのであれば、そのとき考えていきたいと思います。本日は、ロ火を切っていただいたと いうことで、長時間ご意見いただきありがとうございました。一度、担当の方でまとめて次の 会議の資料を作成することになると思います。それでは、次回の開催について案内をお願いし ます。

7 次回の開催について

【事務局】

・次回の会議は令和6年9月24日火曜日の午後2時から、こちらの会場で開催します。お忙しいと思いますが、よろしくお願いいたします。

8 閉会

【事務局】

・本日はご多用のなか貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。以上をもちまして、 令和6年度第2回定住自立圏共生ビジョン懇談会を閉会します。ありがとうございました。

その他事項

・無し